

守ろう、地球。 創ろう、未来。

# CSR REPORT 2021



## クリーンシステム

株式会社クリーンシステムは持続可能な開発目標(SDGs)を支援しています。

# 2020年度 クリーンシステムグループ経営方針

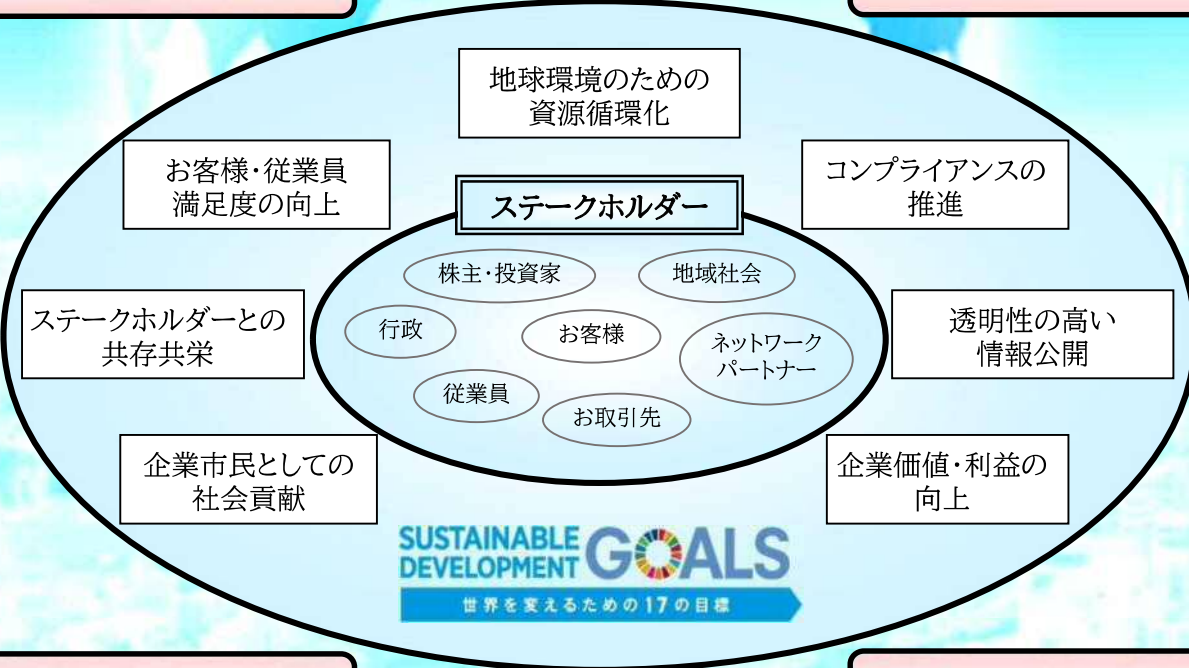
## <基本理念> 創造性を発揮した発展と成長



- ・ソリューション営業の実践
- ・協力業者との連携
- ・働き方改革の推進
- ・健康管理、健康増進への支援

### 方策

- ・法令順守の実践
- ・指差し呼称の徹底
- ・作業手順、ルールへの順守
- ・安全パトロールの強化



- ・地域社会との絆強化
- ・社会貢献活動の実施
- ・地域行事への積極参加
- ・外部団体との連携構築

- ・労働安全衛生の徹底
- ・笑顔のある職場づくり
- ・作業環境の改善
- ・資格取得、安全教育の推進

- ・優良産廃処理業者の認定
- ・積極的な企業PRと情報公開
- ・事業基盤の強化
- ・新リサイクル技術の模索



2021年4月1日 新管理棟前にて撮影

## 会社情報

商号	株式会社クリーンシステム (英)Cleansystem Co., Ltd	従業員数	125人(嘱託、パート従業員等含む) 2021年4月1日現在
代表者	代表取締役 鈴木 隆	所属団体	一般社団法人 山形県産業資源循環協会 一般社団法人 山形県解体工事業協会 山形再生骨材協同組合 NPO北日本木材資源リサイクル協会 一般社団法人 日本PCB全量廃棄促進協会
設立	1978年(昭和53年)2月		
資本金等	2億円(資本準備金を含む)		
所在地	本社	：山形県山形市飯塚町字中河原1629番地の5	
	CSRステーション	：山形県山形市鑄物町6	
	関東支店	：千葉県柏市新十倉二丁目7-8	
関連会社	株式会社県南チップ		

## 事業推移





## 廃棄物収集運搬部門

車両39台と大小さまざまなコンテナを保有しており、廃棄物の状態やお客様のニーズに合わせた車両やコンテナでの収集運搬を行っております。



低燃費車両の導入状況

運搬車の燃費レベル	台数	導入割合
平成22年度燃費基準達成車	2台	5.1%
平成27年度燃費基準達成車	12台	30.8%
平成27年度燃費基準5%向上達成車	8台	20.5%
平成27年度燃費基準10%向上達成車	3台	7.7%
合計	25台	64.1%



※古い車両は、低燃費車両へと入れ替えを行っております。

車両内訳

車種	積載量	所有台数
アームロール車	4 t	4台
	6 t	5台
	12 t	2台
小型移動式クレーン車	2 t	3台
	4 t	3台
	6 t	5台
	12 t	1台
ダンプ車	2 t	1台
	3 t	1台
	4 t	4台
	10 t	2台
バックカー車	4 t	1台
	6 t	1台
	10 t	1台
ウィング車	12t	2台
その他(軽車両等)	-	3台
合計		39台

2021年3月末現在

## 回収容器

フレコン・1m<sup>3</sup>コンテナ・2m<sup>3</sup>コンテナ・6m<sup>3</sup>コンテナ・8m<sup>3</sup>コンテナ・10m<sup>3</sup>コンテナの容器がございます。お気軽にご相談ください。



## 廃棄物リサイクル部門



## 案内

## リサイクル型解体部門

### 一人一人が安全衛生と社会環境に配慮した「カッコいい」組織づくりへの取り組み

木造住宅から大型ビルまで、幅広い建物の解体工事を施工しております。当社ではリサイクル型の建物解体工法を通して、「生活環境の新たな創造」「再生資源化促進」のお手伝いをしていくことを基本に取組んでおり、分別解体された「廃棄物」は、クリーンシステムのリサイクル施設にて資源として生まれ変わります。なお、建物以外(ブロック塀のみ)など取り壊しのご依頼も受け付けておりますので、お気軽にご相談ください。



新しい制服は高所作業でも目立っております。



地球を守るヒーローみたいですね



若い作業員も責任感と自発性を持ち、日々勉強しております。



タイからの実習生 制服も新しくなり、研修にも気合が入っております。



### 2020年度解体工事 リサイクル状況

(元請分)

リサイクル量 3,556t

埋立処分量 183t

## PCB調査・処理支援部門

### PCB全廃への取組

低濃度PCBの処理期限：2027年3月31日

ポリ塩化ビフェニル(以下、「PCB」)は、熱に対して安定で、電気絶縁性、耐薬品性に優れており、蛍光灯等の安定器や変圧器、コンデンサといった電気機器の絶縁油、塗料など、非常に幅広い分野に用いられておりました。しかし、人体への健康被害が報告され、その有害性から法律によって全量廃棄が決定しました。PCBの取扱いには専門的な知識が必要であり、処理できる施設も全国的に見ても限られております。また、PCBの処理期限は法律で定められており、期限までに処分しなかった場合には罰則もあるため、迅速な対応が求められます。当社ではPCB関連の専門部署を設立し、PCBの処理に関するお困りごとを総合的に解決するワンストップサービスを提供しております。

### PCB廃棄物の処理フローの例



処理期限\*が迫っています!

# PCB

※高濃度PCBは別途、全廃3月31日まで

玉引用は別添付にて、今一歩PCBの処理をご依頼ください

蛍光灯・水銀灯 安定器 取替5年以前の建物

変圧器・コンデンサ 取替5年以前の建物

PCBで取り扱うにはお見積りに合わせてください

クリーンシステム

〒990-0845 山形市西町南字中野1629-5 TEL: 023-644-2229

山形新聞への掲載広告

### 2020年度PCB関連業務

☆受注実績

官公庁 : 17件  
民間企業 : 91件

☆安定器等調査台数

調査台数 : 約 14,000台  
分別台数 : 約 1,000台

※分別による処理費削減効果  
△65,000,000円



ついに新管理棟が完成！  
地球にやさしいECOな建物です



打合せにも使用できる  
談話室



「いらっしゃいませ」  
お越しいただいたお客様を  
笑顔でお迎えております



カフェのような  
社員食堂



ゆったりくつろげる  
フリースペース

太陽光発電電力を100%使用した、全量自家消費を実現  
外壁や空調にも建築・設備省エネルギー技術を採用した  
「ZEB」事務所

隣接する選別工場の屋根に  
設置した太陽光パネル。  
こちらで発電される電力が、  
管理棟で消費されます。

### ZEBへの取り組み

完成した新管理棟は、従来の建物よりも  
エネルギー消費を約50%削減(省エネ)し、  
さらに太陽光発電設備(創エネ)を導入し  
自家消費することにより、管理棟における  
エネルギー消費を実質「0」が実現する建物  
(ZEB; Net Zero Energy Building)と  
なります。

すなわちCO<sub>2</sub>発生がない建物であり、快適な  
職場環境の実現と同時に、地球温暖化対策  
にも寄与すると考えております。

### この建物のコンセプト

- 山形の気候に合わせた高効率・暖房強化型空調機を採用
- 全熱交換器型の換気設備を利用しエネルギーロスを低減
- 断熱性と防露性に優れた外壁
- 太陽光発電設備を新たに設置し、発電電力を自家消費として利用

新管理棟は省エネルギー性能が最も高い  
「☆☆☆☆☆」のBELS認定を受けております。  
※BELS : 建築物省エネルギー性能表示制度

この数値(%)が高いほど省エネ性能が  
高い建物になります

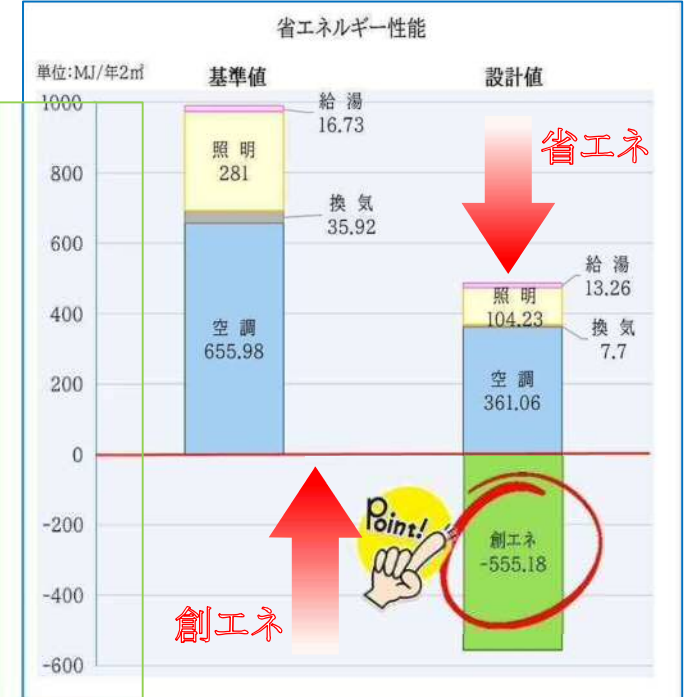


非住宅マーク

エネルギー  
消費量基準

外皮性能  
断熱性能を図るための指標

BELSのプレートは新管理棟中央の  
お客様入口に掲示されております。



「ZEBリーディングオーナー」の詳しい  
説明につきましては、弊社ホームページ  
よりご覧いただくことができます。

こちらのQRコードからは、  
直接「ZEBリーディング  
オーナー導入計画」の画面を  
確認することができます。

## 2020年度CO<sub>2</sub>削減実績と太陽光発電量



弊社のリサイクル製品を使用することにより、石炭を使用した場合と比較すると、CO<sub>2</sub>排出量を抑制することが可能になります。具体的な2020年度の抑制実績を下表のとおり報告いたします。

また、太陽光発電事業も行っており、併せて実績をご覧ください。(年間実績)

項目	発電・製造量	石炭抑制量 (t)	CO <sub>2</sub> 発生抑制量 (t-CO <sub>2</sub> )
燃料チップ製造量	2,055t	799t	1,925t
RPF製造量	6,462t	6,835t	6,321t
太陽光発電	45,279kWh	9t	23t
合計		7,643t	8,269t

抑制量は約360万ℓのガソリンに相当

乗用車で地球約1350周できるガソリン量 (燃費15km/Lで計算)



約1,350周



弊社太陽光パネルの年間発電量45,279kWhは、一般家庭約8軒分の年間電気使用量を発電していることになります。

※一般家庭の年間電気使用量 5,500kWh (省エネルギーセンター発表のデータ)



2021年の夏からは、新たに新管理棟事務所の太陽光発電も稼働いたします。

## 環境測定(本社工場内)

私たちは日々、周辺環境へ配慮をしながらリサイクル活動をしております。

山形市との公害防止協定に基づく環境測定結果の報告(2020年5月の測定結果)

水質			
検体	項目	測定値	規制値
場内排水	水素イオン濃度	7.8	5.8~8.6
	生物化学的酸素要求量	2.6	最大60
	浮遊物質	22	最大60
	ノルマヘキササン抽出物質含有量	1.0未満	最大3
生活系排水	水素イオン濃度	7.4	5.8~8.6
	生物化学的酸素要求量	10	最大60
	浮遊物質	8.2	最大60
	ノルマヘキササン抽出物質含有量	1.0未満	最大3
臭気			
測定箇所	項目	測定値	規制値
敷地境界線	臭気濃度	10未満	15以下

※全ての項目で、規制値を下回っております。

振動			
測定箇所	測定値	規制値 (8~19時)	
敷地境界線 No. 1	54	65デシベル	
	No. 2		31
	No. 3		31
	No. 4		35
騒音			
測定箇所	測定値	規制値 (8~19時)	
敷地境界線 No. 1	58	65デシベル	
	No. 2		51
	No. 3		49
	No. 4		48

## 2020年度CSR活動一覧

当社が実施している地域の皆様への社会貢献活動や、働きやすい職場づくりの為にしている社内活動をご紹介します。 ※尚、一部の項目は次のページに写真などで詳細を記載しておりますのでそちらの方もご覧ください。

地球環境のための廃棄物再資源化	
令和2年7月豪雨(山形)による災害廃棄物の受け入れ	同年8月、山形市内の災害廃棄物47tを受け入れ、選別・リサイクル処理を実施しました
透明性の高い情報公開	
会社の情報公開	当社ホームページや産廃情報ネット・優良産廃ナビ情報など随時更新し情報公開しております
やまがたオンライン環境展への出展	初めてのオンライン環境展に参加し、私たちの環境への取り組みを紹介しました
コンプライアンスの推進	
コンプライアンス委員会の運営	法改正の周知や順守評価、クレーム対応など、コンプライアンスを遵守した経営を行っています
ステークホルダーとの共存共栄	
須川ライブカメラの設置場所変更	須川の水位を夜間でも見やすくするために、カメラの位置を外灯がある飯塚橋方面へ移動しました
山形新聞企画「キミへ」への掲載開始	山形新聞(別刷)の「キミへ」へ、解体事業部の従業員が掲載されました
企業価値・利益の向上	
山形県環境保全推進賞を受賞	リサイクル事業、地域との非常時協定、種苗事業による森林資源の循環に寄与する取り組みなどが評価されました
「かっこいい」クリーンシステム	8月、解体事業部のユニフォームを一新しました
山形市社会福祉協議会様からの感謝状	特別養護老人施設への「車いす贈呈」が評価され、感謝状をいただきました
「健康経営優良法人」を2年連続認定	従業員の健康と働きやすい職場環境を整えるための各種取り組みが認められました
企業市民としての社会貢献	
河川清掃活動	5月、須川の増水によって散乱していた河川ゴミの清掃を臨時的に実施しました
地域施設への支援活動	4月、緊急事態宣言のなか頑張っている近隣施設の方々へマスクを寄付しました
	2月、非接触型検温器およびアルコール消毒液を寄贈しました
地震を想定した給油訓練の実施	10月、災害時の停電を想定したガソリン給油の訓練を、飯塚地区と悪戸地区の方と合同で実施しました
義援金の寄託	8月、令和2年7月山形県豪雨災害で被災された方に対して、従業員と協力会より義援金を寄託しました
献血ボランティア	9月・2月の2回献血ボランティアを実施、累計52名の社員が協力しました
山形市消防本部への訓練場所の提供	10月、解体予定の集合住宅を、火災を想定した救助訓練用に提供しました
お客様・従業員満足度の向上	
キャッシュレス決済「Airペイ」の導入	個人でお持込みのお客様が現金不要でお支払いいただけるように、「Airペイ」を導入しました
従業員に向けたマスクの配布	4月・5月・2月、新しい生活様式になり毎日使用する不織布マスクを、従業員に配布しました
インフルエンザ予防接種の全額補償	インフルエンザの予防接種を従業員全員に受けさせ、接種料金を全額補償しました
窓口の装飾変更(おもてなし)	窓口の装飾を季節ごとにかえて、気持ちよくお客様をお迎えしております



# 2020年度

## 須川ライブカメラを設置

2019年の台風19号では須川が増水し危険な状況になりました。そこで、強風と大雨のなか危険な須川に近づくことなく河川の様子が見られるよう2020年4月にライブカメラを設置、同年8月からは夜間でも須川の水位が見えるように、カメラの位置を外灯がある飯塚橋方面へ移動しました。ぜひ当社ホームページやYouTubeをご覧ください。

※須川ライブ映像は、こちらのQRコードからご覧いただけます



## 近隣施設・自治体へマスクを寄付しました

緊急事態宣言の中でも頑張っている施設の皆様を応援したく、山形市社会福祉協議会様のお力もお借りして、村木沢地区悪戸自治会と近隣施設にマスクを各100枚寄付いたしました。

【寄付先】  
特別養護老人ホームなごみの里  
小型介護事業所おぞらケアセンター  
宮浦学童クラブ  
竹田西部幼稚園  
すみれ保育園



写真：山形新聞  
2020年5月4日掲載  
宮浦小学校学童クラブ様へ

## 須川の河川清掃を行いました

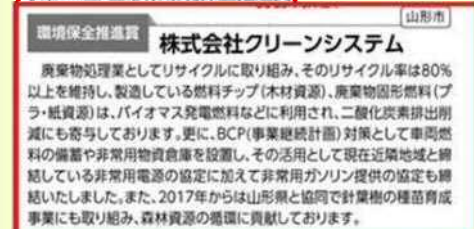
「ふるさとの河川愛護活動支援事業」として毎月定期的に河川清掃をおこなっておりますが、臨時的に須川河川敷の清掃を実施いたしました。2019年の台風の影響などで木々に絡みついたビニールなど、なかなかとれず苦戦しましたが、川に落ちないように十分に注意しながら多くのゴミを回収することができました。



## 令和2年度山形県環境保全推進賞を受賞いたしました

私たちの環境保全に係る当社の取り組みが、高く評価されたこと社員一同大変喜んでおります。今後もSDGsの考えに賛同し積極的に取り組んで参ります。

【令和2年度】  
第22回 山形県環境保全推進賞



8月17日  
山形県環境保全推進賞授与の  
写真

(添付資料：山形新聞2020.6.5)

## 使用済みの切手と書き損じはがきを寄付しました

〈使用済み切手〉

山形県国際交流協会様より国際協力団体「ジョイセフ」へ寄付使用済み切手は換金後、途上国の女性や子供たちの生活支援に役立てられます。

〈書き損じはがき〉

日本赤十字社山形県支部の「山形県高等学校青少年赤十字連絡協議会」の活動の一環として、換金後カンボジアの子供たちへ学習用品が送られます。



2020年6月1日より、個人のお客様を対象にキャッシュレス決済「Airペイ」を開始いたしました。現金不要でお支払いいただけますのでご活用ください。



ご利用いただけるカードや決済方法につきましては、お気軽に弊社へお問い合わせください。

## 優秀安全運転事業所表彰で「金賞」を受賞しました

運搬業務と営業業務に従事する職員の交通違反件数が少ないことが評価され、今回初めて「金賞」の受賞となりました。引き続き全職員一丸となり安全意識のさらなる醸成により、交通違反者ゼロ達成と安全職場の確立を目指します。



# CSR活動報告



## 山形市社会福祉協議会様より感謝状をいただきました

特別養護老人ホーム「みこころの園」様に車いすを贈呈したことが評価され、企業を代表して当社と当社協力会が山形市より感謝状をいただくことになりました。大変光栄なことであり、今後も積極的に社会貢献活動を続けてまいります。



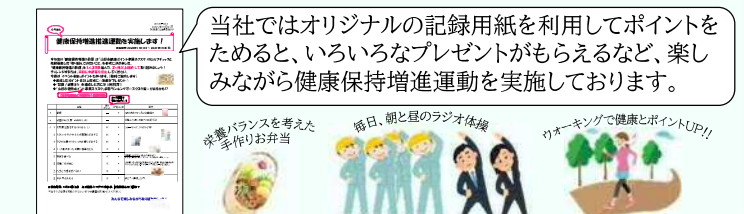
## 初めてのやまがたオンライン環境展に参加しました

例年ビッグウィングで開催されるやまがた環境展ですが、コロナ感染拡大を避けるために、インターネット上の特設Webサイトでの開催となりました。今後の当社のウェブサービスの進化に合わせて、さらなるウェブサービスの向上を目指します。

やまがたオンライン環境展 期間 令和2年10月30日(金曜日)～令和3年1月31日(日曜日)

## 我が社の健康経営が「市政の目」に取り上げられました

山形市健康ポイント事業のSUKSUを利用したウォーキングや社員全員で行うラジオ体操など、健康経営への取り組みが、YBC「市政の目」で放送されました。多くの社員が出演し、社内外でも楽しい話題となりました。



## 非接触型検温器およびアルコール消毒液を寄贈しました

当社従業員と協力会が一緒に行ってきたエコキャップやブルタブ等の回収活動の換金分を含めて、アルコール消毒液を購入し、飯塚地区にある近隣施設(宮浦学童クラブ・すみれ保育園・飯塚なごみの里・はらっぱ保育園・おぞらケアセンター)へ寄贈いたしました。また、高齢者を陰で支えている山形市福祉協議会様へは外部セミナー開催時にも活用できよう、持ち運びしやすい非接触型検温器を弊社より寄贈いたしました。



寄贈先の子供たちから、お礼のお手紙をいただいております。

## 地震を想定したガソリン給油訓練を実施しました！

飯塚町内会様と村木沢地区悪戸自治会様との「災害時におけるガソリン供給等に関する協定」の締結に基づき、両会長様と一緒に当社CSRステーションにて災害時を想定した訓練を行いました。お互い一つ一つ手順を確認しながら、今後の運用の一部見直しもできたので、大変有意義な訓練となりました。



写真：山形新聞  
2020年10月22日掲載

## 2年連続「健康経営優良法人」に認定されました

昨年から実施している「健康保持増進運動週間」を、今年も多くの社員が楽しみながら挑戦しました。共通の話題も増え、部を越えたコミュニケーションができ、結果として前回に続き禁煙者が出るなど一人一人の健康意識も向上しております。これからも従業員が健康で安心して長く働ける職場づくりを目指して参ります。



## 従業員による献血ボランティアを2回実施しております(計52名参加)

7年目を迎える献血ボランティア活動。コロナウイルス感染症の影響により献血の協力者が減少しているということなので、今後も少しでも役に立てればと思い積極的に実施してまいります。



献血が初めてだという若い従業員も積極的に参加しております。



**クリーンシステム**

CLEAN SYSTEM



クリーンシステムの情報閲覧はこちらからどうぞ  
HP <https://www.csyam.com/>

**SNSご覧ください！**



Facebook



Twitter